



事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

	チェック項目	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	お子様の年齢や実態に沿うよう、着座スペースと走り回れるスペースを確保しています。
	2 職員の配置数は適切であるか	適切な人員を配置しています。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	トイレの改善をしました。スロープやエレベーターを設置していない事業所もあります。
業務改善	4 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	送迎時間や利用時間を柔軟にするなど保護者の意向に沿えるよう努力していますが、対応し切れていないところもあり、引き続き努力します。
	5 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	平成30年3月に公開します。
	6 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	今後の課題として検討します。
	7 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	研修と勉強会をしています。
	8 アセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	定期的に保護者との面談を行い、個別支援計画の作成時に反映させています。
	9 こどもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	使用していません。今後の課題として検討します。
	10 活動プログラムの立案をチームで行っているか	行っています。
適切な支援の提供	11 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	ワークショップを計画、提案したりミーティング等で常に話し合い、新プログラムを考えています。
	12 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やか設定して支援しているか	休日のプログラムでワークショップや外遊びなどを設定しています。
	13 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	一人で向き合う活動と集団の中で過ごす活動をそれぞれ振り分け、計画、実行しています。
	14 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	ミーティングを行い、用紙に記入して職員間で共有しています。
	15 支援終了後には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	ミーティングを行い、用紙に記入して職員間で共有しています。さらに、今後の対応についても話し合っています。
	16 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	活動内容やお子様のその日の様子などを日々、記録していますが、支援の検証・改善に至っていないところもあり、さらに活かせるよう努力していきます。
	17 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	半年に一回、職員間で検討し見直しをしています。
	18 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	内容を組み合わせた支援をしています。
関係機関や保護者との連携	19 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にそのこどもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	児童発達支援管理責任者が参画しています。
	20 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡を適切に行っているか	保護者を通したり直接、学校から聞いたりなど、情報共有に努めています。
	21 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	今後の課題として取り組みます。

	チェック項目	改善目標、工夫している点など
	22 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	現在のところ卒業生が少なく経験に乏しいので、今後の課題として取り組みます。
	23 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	助言を受けることもありますが、機会が少なく、今後つとめていきます。
	24 放課後等児童クラブや児童館との交流や、障害のないこどもと活動する機会があるか	特に場を設けていませんが、不定期に職員のこどもと交流しています。
	25 (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	参加できない時もありますが、できるだけ参加しています。
	26 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	送迎時や面談などを通じ、共通理解に努めています。
	27 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	相談役を設け、希望する保護者と1対1で支援しています。
保護者への説明責任等	28 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	契約時に説明しています。
	29 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	保護者からの悩み相談の電話等を受け、ともに考えるようにしています。
	30 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	保護者が参加できるワークショップやこども食堂、遠足などを実施し、保護者同士の連携する機会を作っています。
	31 こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	苦情へ対応する担当を置き、迅速かつ適切な対応に努めています。
	32 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか	月間HAPを発行している他、イベントなどはさらにメールやペーパーを配布しています。
	33 個人情報に十分注意しているか	十分注意していますが、さらに徹底させるよう職員間でテストなどを実施しています。
	34 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	
35 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業所運営を図っているか	こども食堂を開いたり、有志グループとの交流などをしています。	
非常時等の対応	36 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	保護者への周知ができていないので、課題として取り組みます。
	37 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	定期的に訓練をしています。
	38 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	外部の研修へ10名参加し、内容を共有しました。
	39 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	個別支援計画への反映がなされていないので、課題として取り組んでいきます。
	40 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	重要回覧を回し職員への周知を徹底しています。
41 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	責任者との面談後、書面にし職員間で共有し再発防止に努めています。	